

ナミビア通信

JICA 海外協力隊
2021 年度 3 次隊
ナミビア 小学校教育
イーベンハーサー小学校
森結香

今回の通信では、成績と去年実施した活動について紹介しようと思います。

小学校のこと

●高学年(4年生～7年生)の学期末テストと成績について●

教科は、英語・算数・社会・理科・アフリカ言語・農業(5、6、7年生のみ)で、テストは1日1教科ずつ実施されます。スケジュールは1～3時限目まではテストに向けて自習。そして30分間の休憩を挟んだのち、テストが行われます。

成績は、日々の授業で実施する20点満点のテスト・10点満点のテスト・15点満点のテストと学期末の試験を基に付けられます。

●低学年(1年生～3年生)の成績について●

低学年の子どもたちは高学年の子どもたちのように明確な試験期間はありません。成績は単元ごとに行われるテストを基に付けられます。低学年の教科は、アフリカ言語(ライティング・スピーキング・リスニング・文法)・リーディング(アフリカ言語)・英語、算数、環境(生活科のようなもの)です。

高学年・低学年共に落第のシステムがあります。テストの点数を%に換算したものを評定とします。評定はいずれも100%のうち、A(80%以上)・B(70～79%)・C(60～69%)・D(50～59%)・E(40～49%)・U(39%以下)に分けられます。アフリカ言語/英語/算数のうち一つでもU評定を取ってしまうと進級出来ず、もう一年同じ学年の学習を繰り返すこととなります。ただし、一度留年してまた落第したとしても、二年目の年は進級できるシステムになっています。(右図)



活動のこと

2023年10月16日・17日に、低学年の先生を対象に授業研修会を実施しました。

同僚にとって他の先生の授業を1時間まるまる観察すること・自分の授業を観察されることはこれまで経験のないことであったため、新しい試み・経験となりました。意見の交換することで参加者にとって新たな発見が得られたと思います。

参加した同僚からは、「授業において具体物を活用する重要性を実感した」という声がありました。

授業研修会後の同僚の授業では、研修会で生まれたアイデアを活用する姿が見られました。

